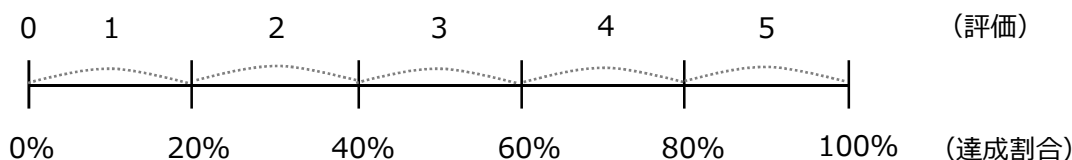


豊島区基本計画に係る施策貢献度評価と今後の事業の方向性による評価

今後の事業の方向性	S：拡充 (5点)	A：現状維持 A'：改善・継続 (4点)	B：改善・見直し (3点)	C：縮小 (2点)	D：終了	—
	■対象・質のどちらか(又は両方)を向上させることによって、コストが増加するもの。	■事業の対象・質及びコストともに変化しないもの(※サービス対象者の自然増減に伴ってコストが増減する場合も含む)。	■事業の対象・質のどちらか(又は両方)を向上させるが、コストは維持又は減少するもの。 ■事業の対象及び質を維持しつつ、手段の変更によってコストが減少するもの。	■事業の対象・質のどちらか(又は両方)を縮小することによって、コストが減少するもの。	■事業の休止や廃止、完了、統廃合によって終了させるもの。	
施策評価における 施策 貢献度評価	★★★ (高い) (5点)	5	4.5	4	3.5	5
	★★ (普通) (3点)	4	3.5	3	2.5	3
	★ (低い) (1点)	3	2.5	2	1.5	1
	—					(※)

(※) 指標における30年度目標に対する30年度実績の達成割合に応じて評価する(小数点以下四捨五入)。



事務事業評価表の種類と特徴

評価表	特徴
A表(詳細版)	指標の整理、総合評価、適正性の観点等様々な観点から評価を行う。
B表(簡易版)	現状設定している指標や事業費の推移を継続評価する。
C表	A表の視点のほか、公会計分析も加える。